

ご挨拶

日本古武道振興会

会長 柳生 耕一



本日、台東区の御協賛をいただき恒例の日本古武道大会が開催されることは古武道の保存振興のため誠に喜ばしいかぎりであります。

日本の古武道は、長い歴史と伝統の中で育まれ、技を磨くと共に心を磨くという心身両面にわたる鍛錬の道として、現代まで継承されてきたわが国の貴重な民族文化であります。

今日まで伝えられてきた古武道は、流祖先師等古人が生と死を賭けた戦場で習得した実戦の武術であります。それが武士の誉れの信条にあります。仁、義、礼、智、信と一体となり静と動の様式美さえ醸成され、日本の誇るべき伝統文化財となったものであります。

ご観覧の皆様におかれましては、どうか古武道の心技一如の域に達した各流派の諸先生方の妙技を心ゆくまで味得していただければ幸甚と存じます。

浅草第44回 日本古武道大会

第一会場

一、小笠原流弓馬術礼法 (小笠原長清)

二、鞍馬流劍術 (大野将監)

三、小野派一刀流劍術 (伊藤一刀斎景久)

笹	柴	小
笹 笹 酒 後 宮	西 松 吉 柴	下 鈴 星 吉 宇 星
森	田	田
森 森 森 井 藤 内	城 井 田 田	川 木 野 田 川 野
ゆ	章	清
真 ゆ 正	舟 康 穰 章	知 邦 真 亜 照 達
理 き	二 一 覚 雄	理
建 香 子 章 典 一	(東 京 都)	忠 (東 京 都)

第二会場

第一会場

- | | | |
|-------------------------------|----|---------------------------|
| | 1 | 小笠原流弓馬術礼法 (小笠原清忠) |
| 神道夢想流杖術/一角流十手術/一心流鎖鎌術 (江角 和敏) | 2 | 鞍馬流劍術 (柴田 章雄) |
| 双水執流小具足腰之廻組討 (宇佐美裕司) | 3 | 小野派一刀流劍術 (笹森ゆき子) |
| 戸山流抜刀道 (中村 朋子) | 4 | 神道無念流劍術 (小川 武) |
| 荒木流拳法 (鈴木清一郎) | 5 | 琉球古武術 (井上 貴勝) |
| 真蔭流柔術 (宇佐美裕司) | 6 | 直元流大長刀術 (笹森ゆき子) |
| 細川家伝統兵法二天一流 (宮田 和宏) | 7 | 無想神傳流抜刀術 (小川 武) |
| 尾張貫流槍術 柳生新陰流兵法 (下村 幸裕) | 8 | 天真正伝香取神道流兵法 (飯篠 宏太) |
| 無双直伝英信流居合兵法 (石本 一平) | 9 | 神道夢想流杖術 (冨永 彰三) |
| 柳生心眼流體術 (梶塚 靖司) | 10 | 神夢想林崎流居合術 (笹森ゆき子) |
| 和道流柔術拳法 空手術 (大塚 博紀) | 11 | 直心影流薙刀術 (谷口 克美) |
| 根岸流手裏劍術 (苦米地芳見) | 12 | 立身流 (加藤 紘) |
| 兵法タイ捨流 (上原エリ子) | 13 | 無比無敵流杖術 為我流派勝新流柔術 (根本 憲一) |
| 田宮流居合術 (妻木 達夫) | 14 | 夢想神伝流居合術 (高橋 次秀) |
| 気楽流柔術 (水科 嘉美) | 15 | 天道流 (木村 恭子) |
| 天然理心流 (大塚 篤) | 16 | 天真正伝香取神道流兵法 杉野道場 (飯篠 快貞) |
| 神夢想林崎流居合術 (石崎 徹) | 17 | 伯耆流居合術星野派 (有若 茂) |
| 淺山一傳流兵法 (関 展秀) | 18 | 柳生制剛流抜刀 (柳生 耕一) |
| 夢想神伝流居合術 (松崎 秀樹) | 19 | 柳生心眼流兵法術 (多田 輝夫) |
| 無雙神傳英信流抜刀兵法 (森本 邦生) | 20 | 水鷗流 正木流鎖鎌術 (勝瀬 善光) |
| 小野派一刀流 (矢吹 裕二) | 21 | 天神真楊流柔術 (久保田修弘) |
| 柳生新陰流兵法 (梶塚 靖司) | 22 | 荒木流軍用小具足 (千葉 明) |
| 夢想神伝居合林崎重信流詰合 (関 展秀) | 23 | 無限神刀流居合術 (平岡 祥淑) |
| 澁川一流柔術 (森本 邦生) | 24 | 大東流合気柔術 (近藤 昌之) |
| 森重流砲術 (長塚 正晃) | 25 | 柳生新陰流兵法 (柳生 耕一) |

参加流派 49

参加人数 296名

四、神道無念流劍術（福井兵右衛門嘉平）

小川武（東京都）

城中野崎 建太郎
山谷野崎 雅浩
樋口谷野 怜子
神田明口 夏樹
柴田明口 新太郎
大柴明口 勝也
Martinez Estevan

五、琉球古武術

井上貴勝（東京都）

小松山口 卓
小嶋山口 優作
松像嶋山 廣樹
宗定廣樹 繼博
佐々木 貴博

六、直元流大長刀術（天真正笠井藤左衛門尉）

笹森ゆき子（東京都）

宮後藤内 一典
酒井藤内 正章
笹森井藤 ゆき子
笹森井藤 真理香
笹森井藤 森建

七、無想神傳流拔刀術（林崎甚助重信）

小川武（東京都）

萩崎 建太郎
城崎 昭

樋口 夏樹
神田 新太郎
柴田 勝也
大柴 賢二

八、天真正伝香取神道流兵法（飯篠長威齊家直）

飯篠宏太（千葉県）

荒野 祥弘
成毛 弘
櫻井 俊也
高野 智和
口野 利タ

九、神道夢想流杖術（夢想権之助勝吉）

富永彰三（福岡県）

青木 卓弥
天野 宏宣
草野 祐太郎
浅野 正
星野 公久
小林 島
長島 彦

十、神夢想林崎流居合術（北條甚助林崎平重信）

笹森ゆき子（東京都）

宮後藤内 一典
後井藤内 正章
酒井藤内 ゆき子
笹森井藤 真理香
笹森井藤 森建

十一、直心影流薙刀術（山田平左衛門藤原光徳）

谷口克美（香川県）
栗原久子
横山仁子
松本つ子
山本緑

十二、立身流（立身三京）

加藤紘（千葉県）
加藤啓一
菅家敦一
本橋浩大
石井孝佳
伊藤彰延
今村一行
吉川孝博
杉山裕二
岩屋淳

十三、無比無敵流杖術・為我流派勝新流柔術

（佐々木哲齋徳久、江畑李衛門満真）

根本憲一唯之（茨城県）
正浩治幸
大木久幸
村幡木
沢幡木
加瀬石
白瀬石
横須賀
伊藤利士

十四、夢想神伝流居合術（林崎甚助重信）

高橋次秀（東京都）
高橋昭秀
阿部郎昭
和部則郎
毛水利恵
清野一恵
笠原信吾
栗原信吾
高橋陽斗

十五、天道流（齋藤判官伝鬼房）

木村恭子（東京都）
木村誠子
馬淵有里
木村有子
田村克実
森田克実
白井貴一
室井優真
越智麻美

十六、天真正伝香取神道流兵法 杉野道場（飯篠長威斎家直）

飯篠快貞（千葉県）

十七、伯耆流居合術星野派（片山伯耆守藤原久安）

有若茂（東京都）

十八、柳生制剛流拔刀（水早長左衛門信正）

柳生耕一（愛知県）
マイケル・アシユウオース
松香光信
堀江明美

十九、柳生心眼流兵法術（竹永隼人兼次）

多田輝夫（群馬県）
横田輝夫
細瀬知行
工藤雅久

二十、水鷗流 正木流鎖鎌術（三間与一左衛門景延）

勝瀬善光（静岡県）
カンディー・アントニー
アンソニー・フリー
吉川正記

二十一、天神真楊流柔術（磯又右衛門柳関斎源正足）

今枝大輔
杉浦由悟

二十二、荒木流軍用小具足（荒木夢仁斎源秀繩）

久保田修弘（埼玉県）
坂本忠彦
岩倉淳
古川眞一
小澤修一
柴田裕一郎

二十三、無限神刀流居合術（武田惣角正義山本一刀斎）

千葉明（神奈川県）
平岡祥淑（静岡県）
中嶋昌広
根本勝爾
里見大憲
戸村憲雄

二十四、大東流合氣柔術（新羅三郎源義光）

近藤昌之（東京都）

二十五、柳生新陰流兵法（上泉伊勢守藤原信綱）

柳生耕一（愛知県）

近藤昌之
白藤山純一
河野明磨
味岡功一
西村英樹
藤原雅明
香山由紀
香方美徳
宗方美徳
Aleksey Roman

小川星川
星川宣貴
瀨上俊禎
藤岡裕樹
寺田直樹
水谷直樹

第二会場

二、神道夢想流杖術／一角流十手術／一心流鎖鎌術

（夢想権之助勝吉／権藤角衛門好正／念阿弥慈恩）

江角和敏（東京都）

江田朝比奈
田中辰樹
朝比奈一樹
田中辰樹
澤田雄太
鹿野哲也
青木哲也

三、双水執流小具足腰之廻組討（二神半之助正聴）

宇佐見裕司（埼玉県）

宇佐見裕司
飯井高宏
新井悟宏
舍弗雄
秋田智雄
鈴木倫和
蛭田史也
内田貴也
左古晃
圓岡

四、戸山流拔刀道（中村泰三郎）

中村朋子（神奈川県）

五、荒木流拳法（荒木夢仁・斎源秀繩）

鈴木清一郎（群馬県）

六、真蔭流柔術（今泉八郎・柳定齋）

宇佐見裕司（埼玉県）

七、細川家伝統兵法二天一流（新免武蔵守玄信）

宮田和宏（福岡県）

八、尾張貫流槍術 柳生新陰流兵法（津田権之丞・平信之・柳生兵庫助利厳）

下村幸裕（愛知県）

高野弘光
阿部英夫
水部勝人
橘ゆう子
富卓哉
佐藤里香
増田弘

西田村
町田村
富田村
内田村
西井村
長村
多田村
西田村
日富村
垣澤村
陽祐充

宇佐美裕司
飯高裕宏
新井秀悟
舍利弗雄

秋鈴和雄
鈴木智雄
内田倫史
左田也
圓岡汰

吉深俊文
吉谷ハヤシ
メ谷ハヤシ
本村光利
田村光里
花房史香
箸尾颯真

赤羽根大介
小池紀平
齋藤英和
増田周平
井上政洋
岸本

九、無双直伝英信流居合兵法（林崎甚助重信）

石本一平（兵庫県）

十、柳生心眼流體術（荒木又右衛門）

梶塚靖司（栃木県）

梶塚靖司
寺久保敦也
高橋慶太
吉岡一紀
藤澤勝也
前田樹里

十一、和道流柔術拳法・空手術（大塚博紀）

大塚博紀（東京都）

大塚博紀
寺田英博
押田良光
三田篤介
中山雄介
中野山
ロヒヤファンデルフェルデ
宮川悦子

十二、根岸流手裏劍術・白井流手裏劍術（根岸松齡）

苦米地芳見（東京都）

苦米地芳見
外川誠一
村上龍一
成田
関展恵
黒澤太一
松村

十三、兵法タイ捨流（丸目藏人佐藤原長恵）

上原エリ子（熊本県）

上原エリ子
田添一郎
田中樹
森俊和
松岡也
児玉潤智

十四、田宮流居合術（田宮平兵衛業正）

妻木達夫（神奈川県）

妻木達夫
小野信義
吉池映治
三宅文正
森木利彦

十五、氣樂流柔術（戸田越後守）

水科壽美（群馬県）

水科壽美
水科成悟
斎藤真規
古田昌人

十六、天然理心流（近藤内蔵之助藤原長裕）

大塚篤（茨城県）

十七、神夢想林崎流居合術（北條甚助林崎平重信）

大塚正徳篤
栗原秀典
舟木江典
玉山奈江
大瀬素子
佐々木佳典
木下勇典
市川邦弘
吉津邦弘
キム・ジャンヤル

石崎徹（神奈川県）

石吹裕亮

十八、浅山一傳流兵法（浅山一傳齋重晨）

関展秀（茨城県）

関展秀
塚田佳壺
黒澤慧大
マシュー・ハービー
後藤大輔
長谷川裕介
菅野颯

十九、夢想神伝流居合術（林崎甚助重信）

松崎秀樹（千葉県）

大石竹正
奥平史樹
森本邦生（広島県）
内住信之志
梶田浩志

二十、無雙神傳英信流拔刀兵法（林崎甚助重信）

森本邦生（広島県）

二十一、小野派一刀流（伊藤一刀斎景久）

矢吹裕二（東京都）

石崎裕二
鈴木宏哉
金成伸哉
安西佑亮
内田佑樹
グリゴリス・ミラアレシンス
陳威達
海老名泰幸
クリフ・ジャツジ

二十二、柳生新陰流兵法（柳生石舟斎宗嚴）

梶塚靖司（栃木県）

梶塚靖司
寺久敦也
高岡橋太也
吉澤一紀
藤田勝也
前田樹里

二十三、夢想神伝居合林崎重信流詰合（林崎甚助重信）

関 展 秀（茨城県）

二十四、澁川一流柔術（首藤威之進満時）

森 本 邦 生（広島県）

二十五、森重流砲術（森重朝負都由）

長 塚 正 晃（東京都）

石 塚 正 晃
林 原 由 佳 理
佐 藤 貴 行
藤 沢 文 子
バカーシュ・アレキサンドル
古 山 洋 介

森 本 邦 生
梶 田 浩 志
内 住 信 之
西 原 亜 南

安 戸 伸 治
神 原 和 之
西 原 亜 南

古武道振興会 沿革

日本古武道振興会は、昭和十年四月一日、松本学貴族院議員、小山松吉司法大臣、二荒芳徳伯爵等、当時の有識者と古武道各流派代表者が集まり結成されました。日本の誇るべき伝統文化財である古武道の衰微を憂い、その保存と振興を図ることを目的としました。昭和十五年四月四日には、財団法人の許可を受け多彩な活動を展開し大きな成果をあげてまいりましたが、終戦に伴う米軍占領下という事情もあり、財団法人を自主解散し、現在にいたる任意団体になりました。古武道振興の主旨は、日本の誇るべき文化財である日本武術の神髄を体得錬磨し、青少年に普及することにあります。「武は戈を止める」と申されており、如く日常の武術修練によって得た心技体の実力をあくまで表面に示さず謙虚に余裕をもつて自己及周囲を洞察する心と体を養うことにあります。その武の心を心として各流派宗家、師範を中心に毎年十一月三日の明治神宮の演武大会、伊勢神宮（式年遷宮年）、靖国神社、下鴨神社、白峯神宮、熱田神宮、等戦前に引き続き奉納演武が恒例となっております。

日本古武道振興会としては、活動の一環として古武道大会開催の他、流儀解説の普及にも努めてまいりました。昭和三十七年発行の機関誌「真鋭」第二号で各流儀の流祖伝系、演武者の経歴を掲載したのをはじめ、昭和四十五年には「真鋭」別冊で同じく流儀解説を紹介、その後本格的な流儀解説書を創立四十六周年（昭和五十六年）に発行し、創立五十周年（昭和六十年）からは五年ごとに創立記念古武道大会を開催すると同時に、流儀解説書を改訂刊行してまいりました。平成二十七年七月十九日（日）には、創立八十周年記念大会を中野サンプラザホールにて開催。令和二年七月五日（日）には、創立八十五周年大会を伊勢神宮にて行う予定でしたが、コロナ禍の為中止。今後も古武道の益々の発展と隆盛を期して参ります。